**戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）**
**日本－ドイツ国際産学連携共同研究「水素技術」領域**
**企業負担の考え方**

日本側チームとしてプロジェクトに参画する企業の皆様に対しては、JST より受け取る委託研究費と同額相当以上の、プロジェクトへの費用負担・リソース提供を求めております。換算においては、委託研究費で支出できるすべての項目（設備費および人件費・謝金を含む）を企業負担分として換算することができます。

総研究開発費（A＋B+C）、JST 委託研究費（B+C）、企業負担分（A）の関係は下記の図の通りです。

**JST の委託研究費（3 年間最大 4,680 万円：間接経費込み）**

| | | |
|---|---|---|
| **A:企業負担分** | **B：企業の委託研究費分** | **C：大学等の委託研究費分** |

**A≧B**

また、日本側チームとしてプロジェクトに参画する企業が、設備費および人件費・謝金を委託研究費から支出することは予算計画上認められません。設備費の定義は取得価額が 50 万円以上かつ使用可能期間が 1 年以上の物品です。

**JST 委託研究費による支出可能な費目（企業等）**

| | | |
|---|---|---|
| 物品費 | 設備費 | 全額企業負担 |
| | 材料・消耗品費 | JST 委託研究費で支出可 |
| 旅費 | | JST 委託研究費で支出可 |
| 人件費・謝金 | | 全額企業負担 |
| その他 | | JST 委託研究費で支出可 |

※公式文書につきましては下記資料を参照ください。

- 公募要領
  (page 5) 5.4 Expenditure/costs eligible for funding Japanese side
  https://www.jst.go.jp/inter/sicorp/download/ge/hydrotech2/guideline_en.pdf
- 令和 7 年度委託研究事務処理説明書　＝ 補 完 版 ＝
  https://www.jst.go.jp/contract/download/2025/2025inters303manua.pdf